

無料のOfficeアプリ

# OpenOfficeのインストール

2021年11月17日

ひで

ワープロや表計算など、仕事で多く使われるアプリのことをOfficeアプリと言いますが、世界で最も使われているのが、MicrosoftOfficeです。ワープロと言えばWord、表計算といえばExcel、というくらい広く使われています。WordやExcelを仕事で毎日使っている人の中にはパソコンならどんなパソコンもWordやExcelを使えるものと勘違いをしている人もいます。

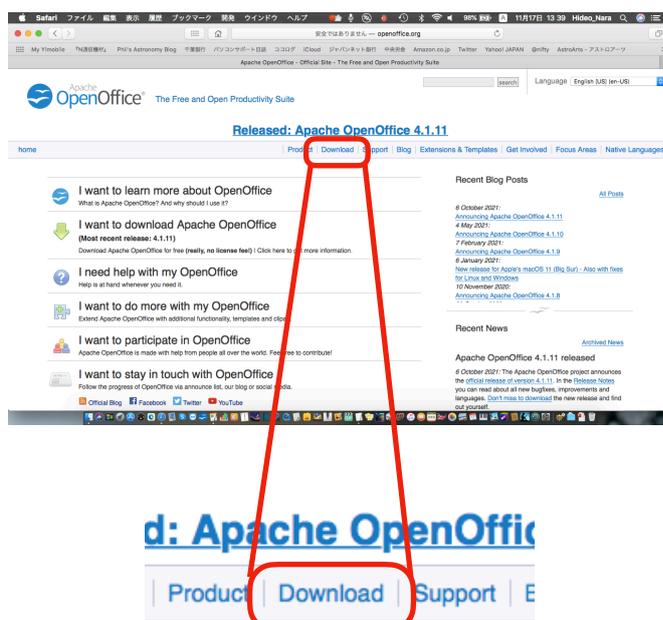
そういう状況ですから、Officeアプリはひとつぐらい入れておいた方がいいのです。でも、MicrosoftOfficeは使わない人にとっては高価ですね。そういう人は無料のOfficeアプリを入れておけばいいです。OpenOfficeはそういう人には最適です。

OpenOfficeはMicrosoftOffice互換のソフトと言われることもありますが、全く別物のアプリです。DrawなどMicrosoftOfficeにない機能もありますから、Microsoftオフィスを持っている人にもオススメです。

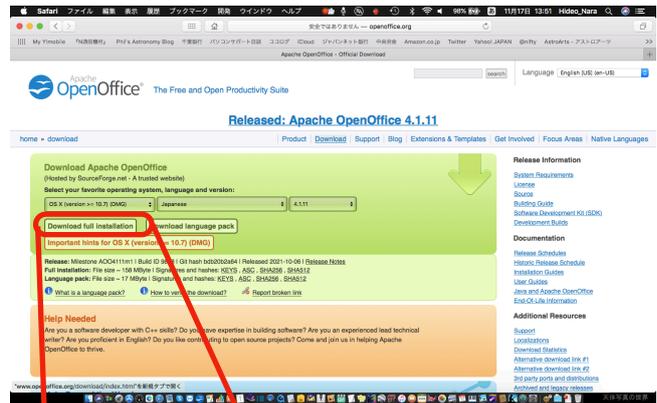
では、ダウンロードの方法について説明します。以下のサイトにアクセスします。

<http://www.openoffice.org>

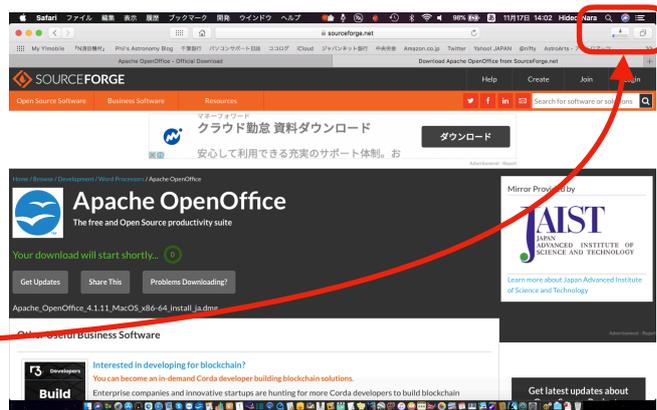
すると右の画面が表示されます。小さくて見えないので拡大しますが、この赤丸の箇所。Downloadをクリックします。



すると、右の画面に変わります。  
Download full Installationをクリックします。

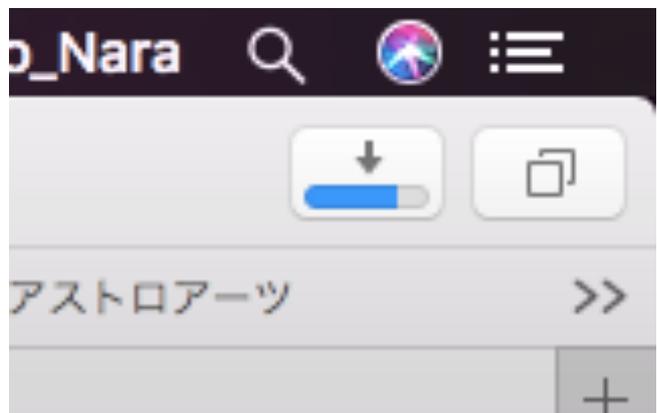


右の画面に変わります。この画面にはいろんなことが書いてありますが、全部広告だと思ってください。

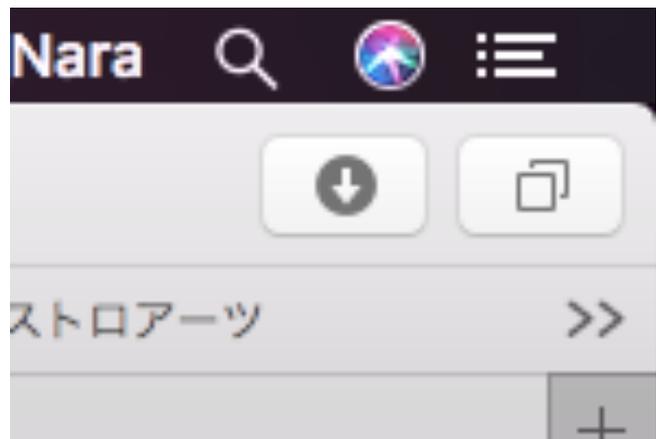


見るところは、ここ

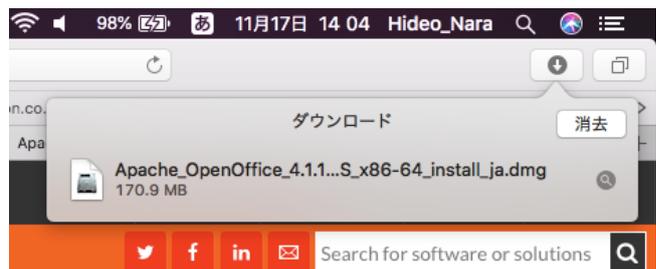
拡大すると右のようになります。今ダウンロード中なのです。少し待つとダウンロードが終わります。



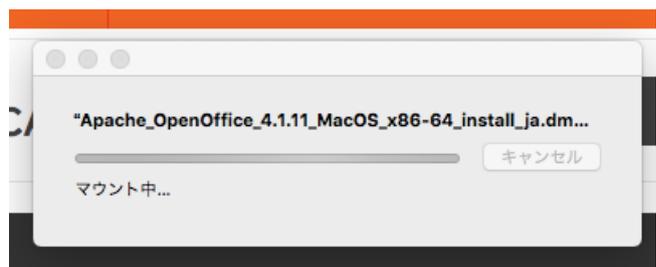
ダウンロードが終わるとボタンが  
このようになります。ボタンをク  
リックします。



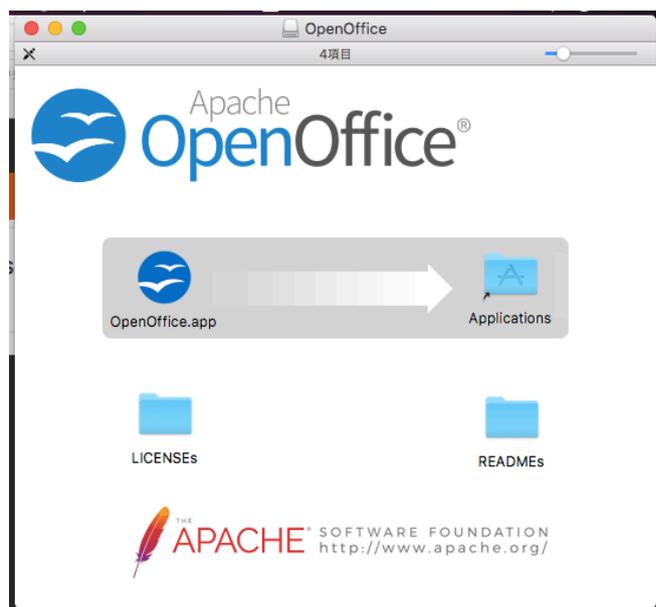
ダウンロードされたディスクイ  
メージです。このアイコンをダブル  
クリックします。



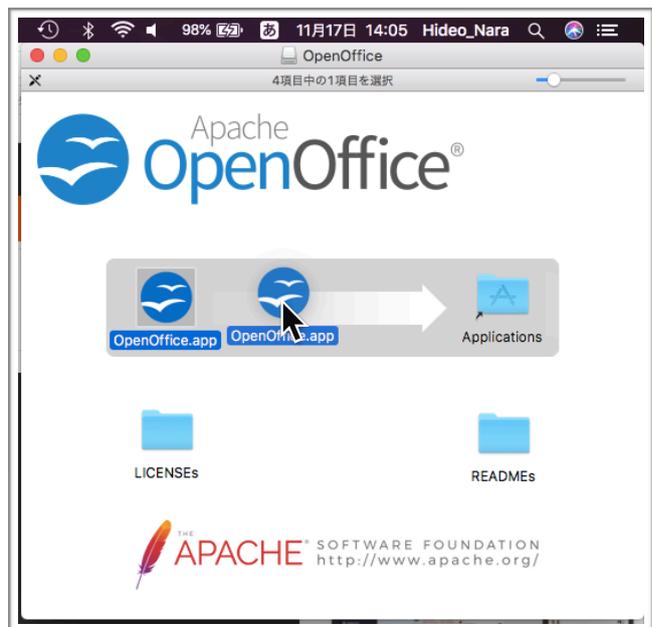
ディスクがマウントされます。



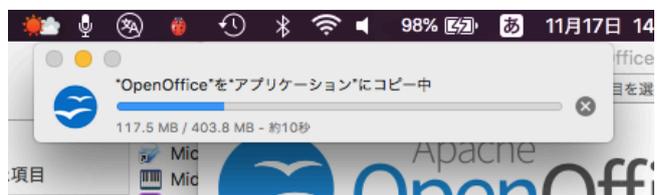
マウントされるとウィンドウが開  
きます。



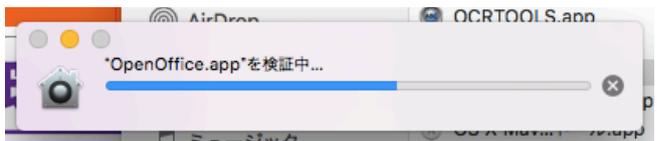
このOpenofficeのアイコンをA Applicationフォルダーにドラッグ&ドロップします。



OpenOfficeがアプリケーションフォルダーにコピーされます。



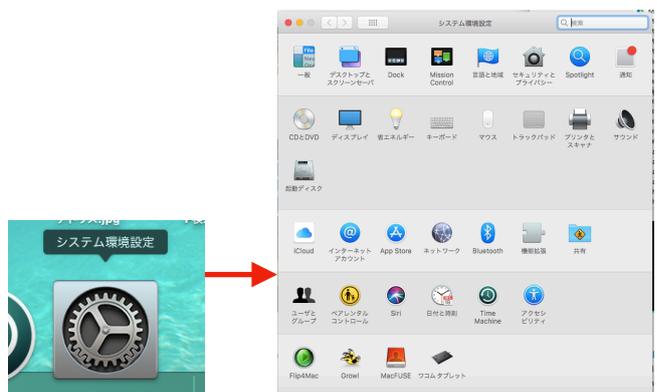
コピーが終わるとセキュリティーが安全性のチェックをします。



セキュリティーの報告です。「開発元が未確認のため開けません。」ということだそうです。「OK」ボタンを押します。



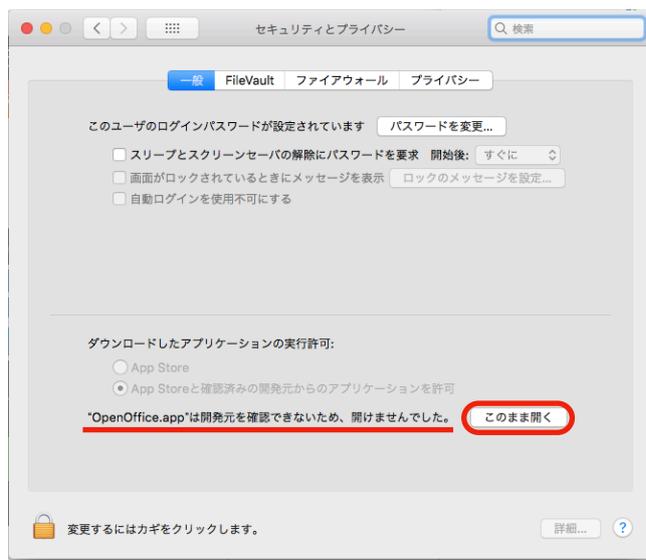
システム環境設定を開きます。



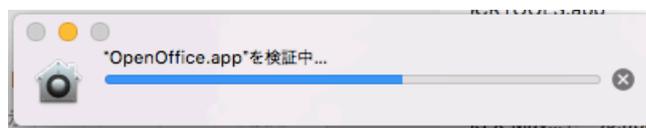
セキュリティーとプライバシーをクリックします。



「"OpenOffice.app"は開発元が確認できないため、開けませんでした。」と書いてあります。その右の「このまま開く」ボタンをクリックします。



もう一度検証しています。



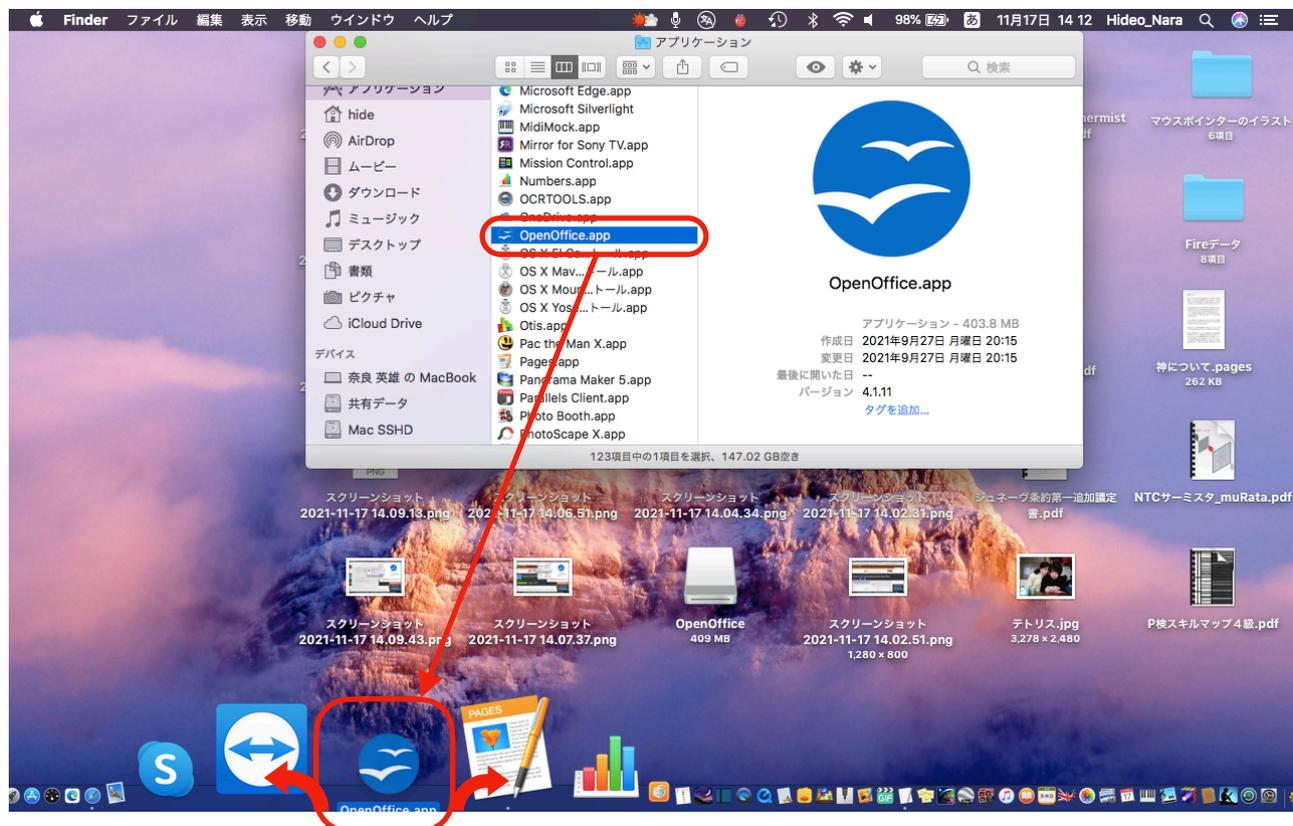
今度は、「開いてもよろしいですか?」と聞いてきました。

「開く」ボタンをクリックします。



このあと、OpenOfficeが開きます。セキュリティーの関係の説明部分はセキュリティーの設定によって変わってくると思います。私のmacとは違うメッセージが出るかもしれませんが、柔軟に判断してください。

最後です。ドックに置いた方がいいでしょうね。アプリケーションフォルダーを開いて、OpenOffice.appをドックにドラッグすると、他のアイコンが場所を空けてくれますから、そこで手を離せばドックに置けます。



空けてくれたら手を離す。

以上